



渋川の「声」が、地域とお店をつなぐ。

ポッドキャスト『しぶかわボランティア図鑑 (VoZu)』
店内放送パートナーシップのご提案

しぶかわNPOボランティア支援センター運営協議会 /
VoZu

30秒でわかる本提案の狙い：企業のCSR目標を「音」で可視化する



課題

企業理念（地域貢献・サステナビリティ）を、日々の買い物客にどう実感してもらうか？

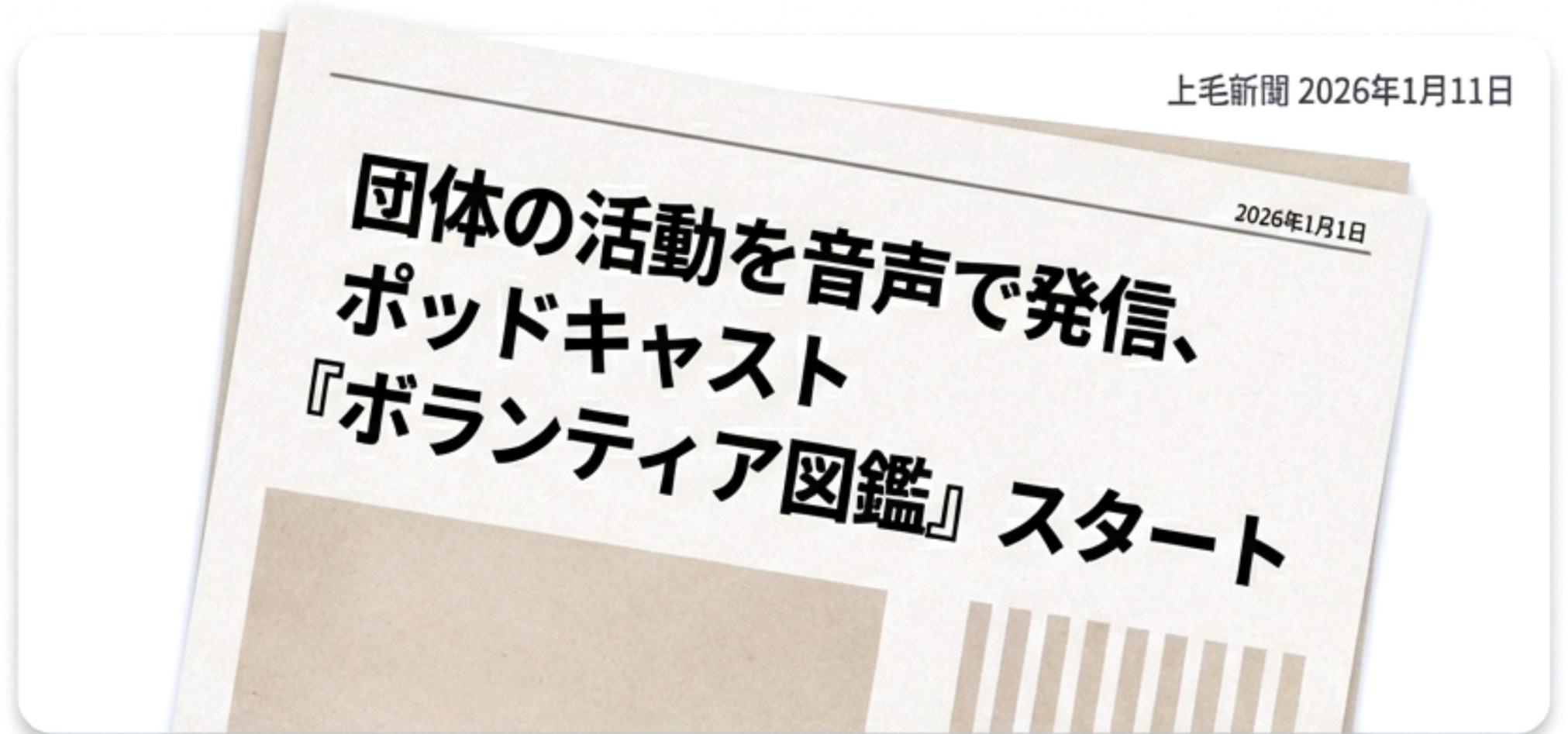
解決策

渋川の市民活動を伝える音声番組「VoZu」を店内放送として活用。

メリット

費用ゼロ・手間ゼロで、店舗が「地域のサステナブルなハブ」へと進化。単なる場所貸しではない、戦略的パートナーシップの構築。

『しぶかわボランティア図鑑（通称：VoZu）』とは？



公的バックアップ

しぶかわNPO・ボランティア支援センター運営協議会が企画・運営。

豊富なコンテンツ

登録団体数「59団体」(2025年12月時点)。毎月ピックアップして配信中。

3メディア実績

上毛新聞等の地元メディアでも高く評価される公共性の高い発信力。

買い物客の歩みを止めない。店内専用ミニ番組「VoZuスポット」

通常のポッドキャスト本編（約30分）

VoZuスポット（店内専用60秒ダイジェスト）



60秒ダイジェスト形式

30分の本編をそのまま流すのではなく、各団体の活動の核心を60秒に凝縮。



「地域ニュース」風の演出

「渋川の最新ボランティアニュース」として、季節や地域的话题に合わせた軽快なトーン。



明確なアクション誘導

放送の最後は「詳細はサービスカウンターのQRコードから！」と締めくり、物理的な行動へ直結。

なぜ「店内放送」が地域貢献の最適解なのか？



到達率100%

ポスターやチラシと異なり、買い物中のすべてのお客様に自然に情報が届く。



ノイズにならない温もり

地域の「知っている人の声」が流れることで、無機質な売り場に温かいコミュニティの雰囲気を醸成。



店舗の価値向上

「モノを買う場所」から、「地域と繋がる場所」へのアップデート。

ベルク様へのご提案：「Better Life with Community」の具現化

ベルクのサステナビリティ・マネジメント



経営理念の音声化

御社の理念「地域社会の人々により充実した生活を」を、店内放送を通じて直接お客様の耳に届けます。



地域社会との連携

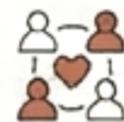
リスク管理委員会で特定された重要テーマ「地域社会への貢献」の具体的な施策として、VoZuをそのままCSRレポートの事例に。



健康経営への寄与

市内のスポーツ支援や健康増進NPOを優先的に編成し、「健康」と「コミュニティ」の価値を共創。

とりせん様へのご提案：「健康経営」と地域奉仕の支援



地域のお客様への健康貢献

御社の「健康経営方針」に基づき、地域で健康づくりや食育を行う団体をピックアップして放送。



「安全・安心」のブランド強化

スーパーマーケットとしての「食のインフラ」機能に加え、地域の健康コミュニティを支えるインフラとしての価値をアピール。



奉仕の精神の可視化

「商業を通じて地域社会のお客様の為に奉仕する」という理念を、来店客に日々実感していただくツールとして。

フレッセイ様へのご提案：「マルチステークホルダー方針」に基づく価値協創



• 価値協創（Co-Creation）の実践

御社が掲げる「多様なステークホルダーとの価値協創」の具体例として、サステナブルな未来社会に向けた市民活動を紹介。

• 「食のライフライン」の拡張

地域の重要なライフラインとして、食の提供だけでなく「地域のつながり」というライフラインも提供。

• 健康生活・TQMとの連動

高齢者支援や「からだにやさしく」を体現するNPO団体を紹介し、FRESSAYの3つのMD（健康生活・おいしさ・簡単便利）の理念を後押し。

道の駅こもち様へのご提案：地域経済循環のハブとして



生産者と消費者の橋渡し

地場野菜の販売に加え、地域の農業支援や環境保全を行う団体の「生の声」を届け、観光客や移住検討者に渋川の奥深さをアピール。

「渋Pay」との相乗効果

電子地域通貨「渋Pay」が使える店内で、ボランティア活動への寄付や参加を呼びかけ、地域内での経済・ポイント循環を促進。

憩いの場のアップデート

単なる休憩所から、群馬・渋川の「人」に触れられる情報発信基地へ。

上州村の駅様へのご提案：地域経済循環のハブとして



生産者と消費者の橋渡し

地場野菜の販売に加え、地域の農業支援や環境保全を行う団体の「生の声」を届け、観光客や移住検討者に渋川の奥深さをアピール。

「渋Pay」との相乗効果

電子地域通貨「渋Pay」が使える店内で、ボランティア活動への寄付や参加を呼びかけ、地域内での経済・ポイント循環を促進。

憩いの場のアップデート

単なる休憩所から、群馬・渋川の「人」に触れられる情報発信基地へ。

買い物客の体験導線（カスタマージャーニー）



【Hearing】

買い物をしながら60秒の「VoZuスポット」を耳にする。



【Seeing】

サービスカウンターや掲示板で、紹介団体のポスター（VoZu QR付き）を目にする。



【Connecting】

スマホでQRをスキャンし、ポッドキャスト本編を聴取。

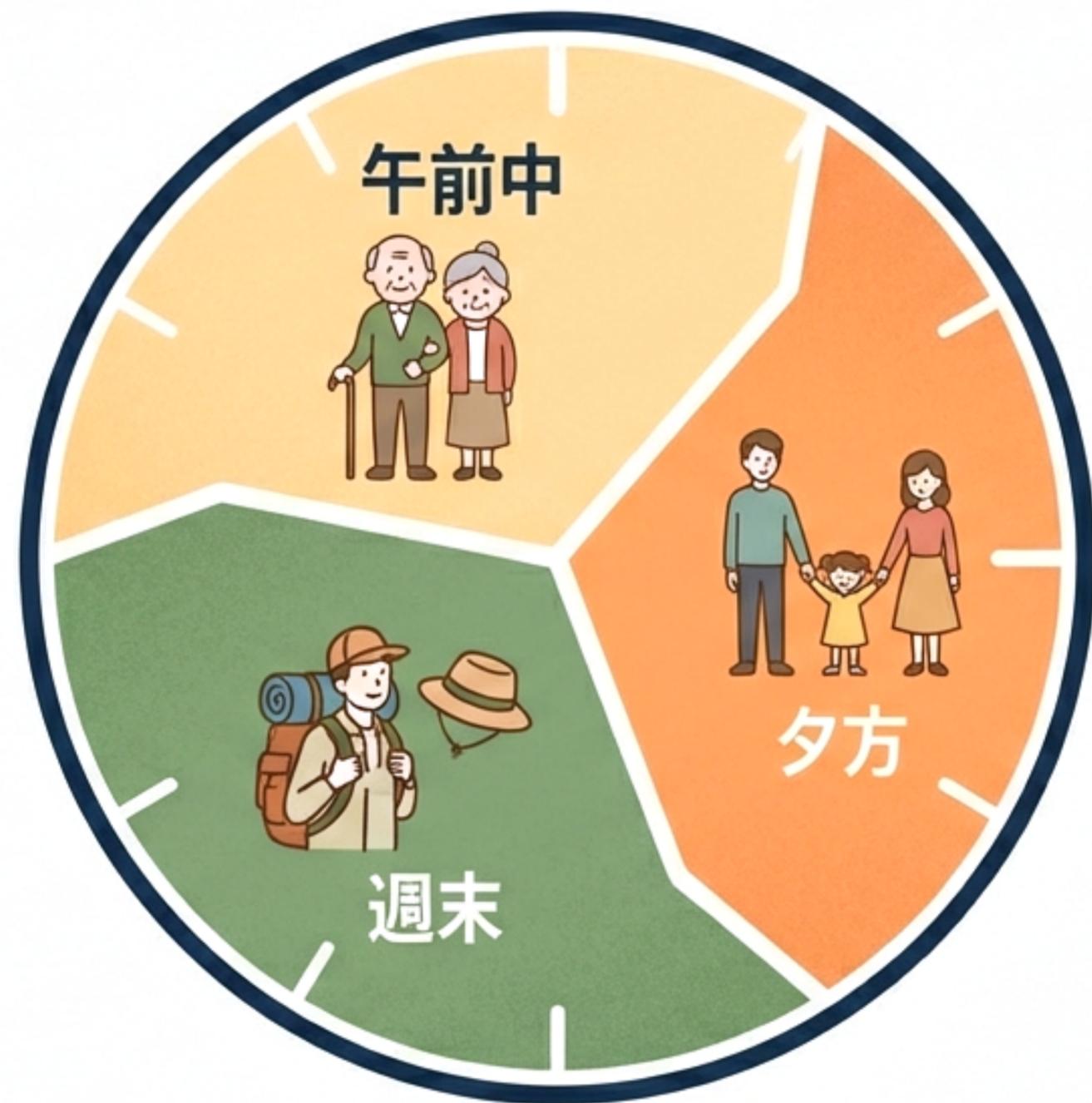


【Acting】

団体の活動に参加、または支援・寄付のアクションへ。

放送で完結させず、店舗の「物理的タッチポイント」と連動させることで
確実な行動変容を生み出します。

お店の客層・時間帯に合わせた柔軟な番組編成



午前中（シニア・主婦層）

高齢者支援、健康体操、地域の伝統文化保存会の話題。

夕方（ファミリー層）

子ども食堂、学習支援、食育、スポーツ少年団の話題。

週末（全世代・観光客）

地域の環境クリーンアップ、お祭りボランティア、移住者支援の話題。

※店舗ごとの客層データに基づき、最適なプレイリストをご提案します。

導入までのスムーズな4ステップ

1
コンセプトすり合わせ
御社のCSR目標や、店舗の客層に合わせた紹介団体の選定。

2
専用音源（30/60秒）の制作

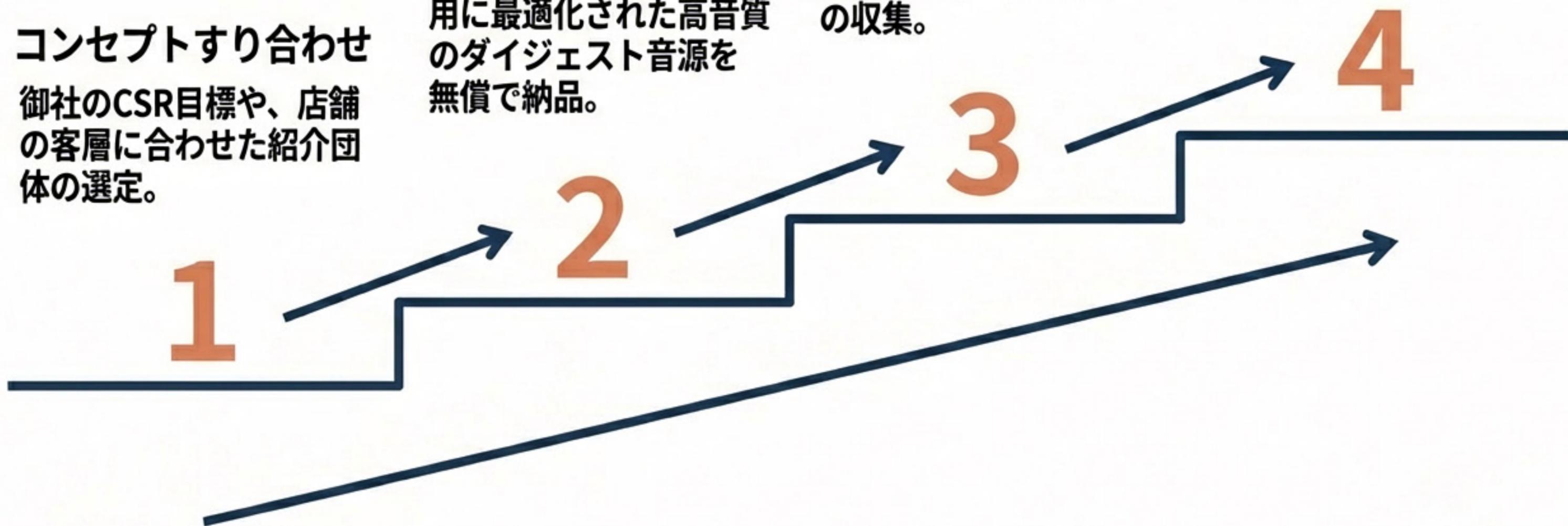
VoZuチームが店舗放送用に最適化された高音質のダイジェスト音源を無償で納品。

3
店舗でのテスト放送

特定の店舗での試験運用と、ご意見箱等を通じた顧客フィードバックの収集。

4
タッチポイントの設置

店内のポスターやチラシコーナーへQRコードを設置し、本格稼働へ。



VoZU

しぶかわボランティア図鑑



共に、渋川の未来を 響かせましょう

小売店様と地域市民が手を取り合うことで、
渋川は「社会貢献が最も身近な街」になります。
まずは一度、実際の音声サンプルをお聴きください。



お試しは
こちら

お問い合わせ